



Press Information

VPR08-013

2008年3月14日(金)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン 世界販売台数、売り上げ、利益過去最高 **2008年には更なる増加を予想**

ウォルフスブルグ 2008年3月13日

フォルクスワーゲン グループは2007年暦年に過去最高の販売台数、売り上げ、そして利益を達成しました。Dr. ヴィンターコルン取締役会長は13日(木)、ドイツ・ウォルフスブルグ本社で開催された年次記者会見で次のように述べました。「過去最高の実績で弊社が持つ可能性を印象強く証明できたと思います。」売り上げは前年比3.8%増の1,089億ユーロ、そして営業利益は3倍増の62億ユーロとなりました。税引前利益は2008年に51億ユーロという利益目標を1年前倒して、65億ユーロと大きく上回りました。また自動車部門の投資利益率は9.5%で前年の2.1%に対して大きく改善しました。グループ全体の販売台数は前年比8%増の620万台に上り、その増加には7.8%増の366万台を販売したフォルクスワーゲン ブランドをはじめ、8つほどの全傘下ブランドが貢献しました。

「2011年までにはグループとしての販売台数を年間800万台まで増やしたい」とDr. ヴィンターコルンは語っています。この目標を達成するには、2010年までに20以上の新たな車種を市場導入し、SUV、バン、ピックアップというセグメントを徹底的に網羅する予定です。このモデル攻勢に加えて、自動車製造に関する生産性を年間10%程度向上させます。

技術面では環境への影響を軽減しながら、原油や天然ガスという化石燃料への依存度を下げることが最優先課題としています。革新的なDSGトランスミッションと組み合わせられたTDIやTSIエンジンの最適化を継続するとともに、ハイブリッド システム、燃料電池ならびにプラグイン式電気駆動システムの研究を進めていきます。その一例として、先週ジュネーブ モーターショーで発表した、100km当たり3.4リッターという極めて低い燃費を達成することにより、1km走行時のCO₂排出を89gに抑えたコンセプトカー「ゴルフTDIハイブリッド」が挙げられます。

フォルクスワーゲン グループは3月3日にスウェーデンのトラックメーカー スカンビアABから議決権の過半数を獲得することを発表し、今後商用車分野における取り組みの強化を狙っています。また同日、ポルシェ アウトモビル ホールディングSEの監査役会は、同社役員会にフォルクスワーゲンAGの株式を過半数以上まで買い増すのを許可したことに対して、Dr. ヴィンターコルンは「今後これまで以上に密接に協力できる体制になることを楽しみにしている」と期待を込めています。

TSI、TDI、DSG はフォルクスワーゲングループの登録商標です。